

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理
送信日時: 2018年9月6日木曜日 23:26
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2018年9月6日発行
添付ファイル: 牛伏川100周年 現地見学シンポジウム案内 (0831) .pdf; 牛伏川申込書.pdf

◆ 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2018年9月6日発行 ◆

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】
<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

【2】愛知県図書館 地域資料展示「近代愛知ものづくり展」開催中【New】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

- 第154 回定例研究会・見学会 2018/09/16 12:30 (集合) ~16:00 存続の危機にある「昭和塾堂」
(第154 回定例研究会・見学会の参加申し込みは終了しました)
- 第155 回定例研究会・パネル展講演会 2018/12/02(日) 13:00~17:00 名古屋市都市センター (予定)
- 第156 回定例研究会 2019/01/27(日) 13:00~17:00 とよた市民活動センター (予定)
- 第157 回定例研究会・見学会 2019/03/24(日) 13:00~17:00 (予定)
- 佐々木享没後5周年記念シンポジウム (後援事業) 2019/11/23 13:00~19:00 名古屋大学

【2】愛知県図書館 地域資料展示「近代愛知ものづくり展」開催中【New】

愛知県図書館で「近代愛知のものづくり展」を開催しています。
当研究会の冊子、資料が多数展示されています。9/12 までの開催です。

テーマ 「近代愛知のものづくり展」
期間 平成30年7月13日(金)~9月12日(水)
内容 愛知県は製造品出荷額全国第1位を占め、各種製造業が集積する国内有数の産業県です。今回は、当県製造業発展の歴史を紹介するため、当館初公開の貴重な近代産業関係資料を中心に展示します。
場所 2階エレベーターホール

詳細はこちら
<https://websv.aichi-pref-library.jp/chiki/index.html#tenji>

【3】牛伏川階段工完成100周年記念見学会及びシンポジウムのご案内【New】

牛伏川階段工完成 100 周年記念見学会及びシンポジウムが 10 月 18 日～19 日に開催されます。
10 月 18 日に見学会が、19 日にシンポジウムが開催されますので、ご案内致します。

今回の見学会とシンポジウムでは、「地域を守ってきた砂防の歴史を引き継ぐには」をメインテーマに、「石積み砂防の技術」、「砂防遺産の技術とは」ということを中心に意見交換、事例発表などを行い、日本各地の団体、参加者間との交流を深めます。
中部産業遺産研究会会員の田口憲一さんも発表されます。

詳細および参加のお申し込みは添付のファイルをご覧ください。

また、

<https://www.pref.nagano.lg.jp/matsuken/ushibuse/documents/2ushibuse100.pdf>

も御参照下さい。

本行事は建設コンサルタンツ協会の GPD の認定を受けています。
事前申込者には証明書を発行します。



中部産業遺産研究会のニュースレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹

E-mail : hidekih@wine.plala.or.jp

Copyright 2002-2014 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。
このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。

<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。

その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。

(未定稿)

牛伏川階段工完成 100 周年記念見学会及びシンポジウム

現地見学会・シンポジウムは、主テーマ：地域を守ってきた砂防の歴史を引き継ぐには
サブテーマ：石積み砂防の技術、砂防遺産の技術とは
以上のテーマを中心に意見交換、事例発表などで各地の団体、参加者間の交流を深めます。

§ 1 牛伏川現地見学、意見交換会 (予定)

日時 18日 13:00 開始 16:30 終了

- (1) あいさつ 実行委員会
- (2) 牛伏川砂防工事の説明 (実行委員会)
- (3) 欧州の砂防技術と牛伏川階段工 (西本元筑波大学教授)
- (4) 越中石工と牛伏川砂防の石積 (とやま川の会)
- (5) 林相転換事業の経過と評価(砂防フロンティア)
- (6) 施設見学 (2ないし3班にわかれて)
- (7) 全体意見交換
- (8) まとめ

事前申込みをお願いします。先着順 80 名まで

集合 松本駅 12 時 10 分まで 無料バスで往復します
(松本合庁発 12 時) 現地自転車集合も可ですが、駐車場に制限があるため、駐車場所は指定されます。

§ 2 参加者交流会

どなたも参加できます。各地からの参加者と交流します。

日時 18日 18:00 開始 21:00 終了

会場 松本市駅前 翠香園 5階

会費 5000 円 (会費事前納入 下記口座へ事前振込)

*出席予定者： 記念行事参加者と

実行委員会 (地元関係者、長野県砂防課、松本建設事務所、松本市建設部、教育委員会、国交省松本砂防事務所、長野県砂防ボランティア協会など) から参加します。

事前申込みをお願いします。【会費の振り込み先】

八十二銀行風間支店(227) 普通預金 337699
しなの技術支援事務局 (シナノギジュツシエンジ McKay)



§ 3 石積み砂防シンポジウム (予定)

日時 19日 9:00 開始 12:30 終了 (受付 8:40~)

場所 松本市伊勢町 Mウイング 6階ホール

参加費無料 (申込みをお願いします)

- (1) あいさつ 実行委員会
- (2) 講演「重要文化財として評価された牛伏川階段工」
松本市文化財審議会委員 後藤芳孝氏
- (3) 各地の事例発表 (8月上旬現在)

- ①選奨土木遺産別所砂留を守る会の活動(広島県)
- ②福山藩神辺の砂留 (広島県)
- ③アカタン砂防文化の継承にむけて (福井県)
- ④万内川の砂防施設 (新潟県)
- ⑤立山カルデラの初期の石積みえん堤 (富山県)
- ⑥薬師沢の砂防 (長野県小川村)
- ⑦芦澤川の砂防 (長野県麻績村)
- ⑧とやま川の会の活動
- ⑨岐阜県の石積み堰堤

- (4) 意見交換

会場からの質問意見 地域を守ってきた砂防をどう継承していくかなどについて意見交換

- (5) まとめとあいさつ

※ § 2,3 は事前申込要。別紙にて 9 月 30 日まで

※当日参加は可ですが、資料配布は申込者が優先です。
駐車場がありませんので、お車の場合は各自手配下さい。

《記念式典》講演会、朗読劇、学習発表

日時 19日 13時 15分開始 16時 30分終了

場所 松本市伊勢町 Mウイング 6階ホール

(午前と同会場)

参加費無料 (申込みをお願いします)

- (1) あいさつ 実行委員長、国交省砂防部長、県、市
- (2) 講演「災害と伝承」長野県立歴史館館長 笹本正治氏
- (3) 災害学習発表 松本市明善小学校
- (3) 朗読劇「鶴鶴の女 (せきれいのひと)」

雪華の会 (作：瓜生喬)

本行事は建設コンサルタンツ協会の CPD の認定を受けています。事前申込者には証明書を発行します。

(本案内は実行委員会メンバー「土木・環境しなの技術支援センター」が作成しています。)

牛伏川階段工完成 100 周年記念行事 参加申込書

記念行事への参加を申し込みます。

機関団体名 ()
 ご担当者名 ()
 連絡方法 電話 ()
 連絡メール (@)
 ※連絡のため、メールアドレスを記入願います。

所 属	氏 名	現地見学会	バス利用	交流会	シンポジウム	講演会等
		参加・不参加	利用・自車	参加・不参加	参加・不参加	参加・不参加
		参加・不参加	利用・自車	参加・不参加	参加・不参加	参加・不参加
		参加・不参加	利用・自車	参加・不参加	参加・不参加	参加・不参加
		参加・不参加	利用・自車	参加・不参加	参加・不参加	参加・不参加

- 1 現地見学会、交流会の参加につきましては予め申込みをお願いします。
見学会参加は、バス定員（60名）と現地の駐車等の制限のため 先着順で参加を締切ります。
- 2 参加申込み期限（事前参加申込み） 9月30日（日）
シンポジウム、講演会は、当日参加も可能ですが、資料等の準備、CPD 受講証準備等のため、出来るだけ事前の申込みをお願いします。
- 3 現地見学会につきましては、松本駅からバスで往復できます。（予約制、無料です）
予めお申し込みされ、18日12時10分までに 松本駅アルプスロ エレベータ乗降口（地上）へ集合下さい。出発は12時15分を予定しています。
復路は、牛伏川（16時半発）→交流会会場→松本駅の予定です。
- 4 自車ででの参加も可能ですが、駐車場が離れた場所になることをお願いする場合があります。
- 5 交流会は、18時開始、21時終了予定となります。受付開始17時半（会場）
- 6 交流会にお申し込みの方は、事前に会費を納入願います。期限は、10月10日までに願います。
・領収書は、当日会場にて発行します。
・会費の納入は次の銀行口座へ願います。なお送料などは御負担願います。
「八十二銀行風間支店(227) 普通預金 337699
しなの技術支援事務局（シナノギジュツシエンジムキョク）」
- 6 本行事は、建設コンサルタンツ協会の共催により、協会認定の CPD ポイントが付与されます。
見学会、シンポジウム、講演会とその都度行事終了後に受付にて証明書をお受け取り下さい。
見学会（3.5ポイント） シンポジウム（3.5ポイント） 講演会他（申請中）
- 7 申し込み先、照会先
申込の提出は実行委員会に参加する機関・団体でも差し支えありませんが、郵送、メールでは行事の事務局を行っています「土木・環境しなの技術支援センター」へ願います。

提出先、連絡先 〒388-8011 長野市篠ノ井布施五明341-7

土木・環境しなの技術支援センター 事務局 山浦直人
 メール yama 3417@mx2.avis.ne.jp、電話 090-7175-5003